



美しい箱根を 守ろう

～ 町制50周年記念 ～

第44回 美化大会

8月10日、仙石原小学校屋内運動場で美化大会を開催し、地元自治会、女性会、小学生、中学生、箱根みどりの少年団、箱根町たばこ販売協議会、箱根町観光美化パトロール隊など370人の方が参加しました。当日は、日ごろ観光美化に功績のあった方に感謝状が、また、観光美化・自然愛護標語、作文、ポスターコンクールで1等に入賞した児童生徒に賞状と盾が、それぞれ町長から授与されました。

その後、来賓の祝辞に続き、観光美化・自然愛護作文コンクール1等入賞者を代表して、宮城野小学校4年生熊本菜々さんが『「根っこ」から考えた』を朗読しました。

また、箱根ライオンズクラブから、緑化推進用の苗木が町に寄贈されました。

なお、この日を中心に町内の自治会をはじめ、各種団体の皆さんが清掃作業を行いました。

《受賞された方々》(敬称略)
 貢献者表彰(2個人)
 ・大高 稔
 ・伊藤 恭二

観光美化・自然愛護標語、 作文、ポスター コンクール 入賞者決まる

今年で37回を迎えたこのコンクールには、町内の小・中学校11校から標語の部に117点、作文の部に994点、ポスターの部に938点の応募があり、厳正な審査の結果、次のとおり各学年別の1等入賞者が決まりました。

標語の部

1等作品

「はこねやま

みどりとおしの

たからばこ」

宮城野小学校1年
 森 友輝さん

「根っこ」から考えた

宮城野小学校4年 熊本 菜々

「この根っこじゃまだなあ。」と私は思わず言ってしまった。あしの湖の近くにある山で、「みどりの少年団」の友だちといっしょに、桜や杉の木を植えたのです。スコップで深く穴をほらなくてはならないのですが、まわりの木の根がじゃまだし、ほった土が穴に落ちてくるので大変でした。ようやくほり終わった時、「つかれたあ。」と言っていました。その後、50センチぐらいの大きさの苗を穴に入れて土をかけ、足でふみかためました。全部で20本ぐらい植えました。

でも、4年生になって、社会科の学習で「水はどこから」ということを調べるうちにその意味がわかってきたのです。社会科では、「学校で使っている水道の水はどこから来るのか。」ということについて、みんなで考えました。私は、初めは、水道の水は海から来るのではないかと考えました。でも、調べていくうちに、海ではなく水源から来ることがわかりました。私の住む所は、水士野という水源から美しい水が送られて来ているようです。今度、クラスみんなで見学に行く予定です。

水源があるのは、森林がある所です。私は、資料を見てびっくりしました。それは、「森を守ることは、水を守ることにつながる」と書いてあったからです。しかも、神奈川県では、「水源の森林づくり」といって、森林を守る事業をしているそうです。森林には、水をたくわえる働きがあり、山にふった雨水を地下水としてとりこみ、少しずつ川に流します。そうして、洪水や日照りで水が干涸びることを

防いでいます。その役目から森林は、「緑のダム」とよばれているのです。私は、「ああ、穴をほる時に、じゃまだった根っこが森林を守って、水を守っていたんだ。」と気がつきました。私が植えた木の根っこは、ドッジボールよりも小さいくらい大きさでした。穴をほる時にじゃまだった根っこのようになるには、何年かかることでしょうか。でも、いつかきっと、あの小さな根っこも太くなって、土の中からまるようになると思います。そして、水を守りつばな森林になってほしいです。

私は、みどりの少年団で、自然を守る話を聞きに行ったり、緑のは根のほ金をしたりしています。なぜそういうことをやるのか、時々わからないこともあります。でも、山に木を植えるのには理由があったように、みどりの少年団でやっていることには、かならず大切な意味があるとと思うようになりました。

私たちがやっていることは、きつと箱根の美しさを守ることにつながっていると思います。箱根の美しさの根っこにあるのは、豊かな森林とそこからわき出る水です。私はこれからも箱根を守る活動をしていきます。

(敬称略)

区分	標語、作文の部		ポスターの部		
	学年	氏名	学校名	氏名	学校名
小 学 校	1年	森 友輝	宮城野小学校	落合友香	恵明学園小学校
	2年	片岡宏斗	湯本小学校	桑原美景	函嶺百合学園小学校
	3年	勝俣 智	仙石原小学校	吉岡あゆみ	函嶺百合学園小学校
	4年	熊本菜々	宮城野小学校	坂井知尋	函嶺百合学園小学校
	5年	辻村玲奈	函嶺百合学園小学校	一ノ瀬 郁	函嶺百合学園小学校
	6年	下田明日香	宮城野小学校	藤曲義恵	温泉小学校
中 学 校	1年	石川 涼	仙石原中学校	石川 涼	仙石原中学校
	2年	藤間美生	箱根明星中学校	鈴木 梓	箱根明星中学校
	3年	横山芽未	函嶺百合学園中学校	小宮山桃子	箱根明星中学校

注：標語の部は小学校1年生が対象です。



自治会の皆さんなども町内の清掃にご協力くださいました。(写真は仙石原女性会)

猫や犬を愛する皆さんへ

ノラ猫へのエサやりについて

ノラ猫に「かわいい」「かわいそう」という気持ちだけでエサを与え続けると、猫が集まりフンや鳴き声が近所の迷惑になります。また、エサやりによってノラ猫の数が増えると、不幸な命をつくることにもなりますので、無責任なエサやりは絶対にしないでください。ノラ猫にエサを与えると、飼い主と同じ責任が発生します。数が増えすぎないように避妊・去勢手術を施し、近所の迷惑にならないようフンの始末をするなどの注意が必要です。

捨猫・捨犬をやめましょう

ペットは最後まで責任を持って飼いましょう。どうしても飼えない場合は、環境課や保健福祉事務所(☎0465-32-8000)にご相談ください。

犬の飼い方について

犬小屋の場所によっては、隣家の方に鳴き声が強くなる場合があります。犬小屋の位置は、近隣のことを考えて決めてくだ

犬の散歩について

朝・晩などの散歩中に運動のため犬を放す人がいますが、犬は必ずつないで散歩させましょう。また、犬などのペットのフンは、飼い主が責任を持って家まで持ち帰りましょう。飼い主によるフンの放置は「箱根町をきれいにする条例」によって禁止されています。

狂犬病予防注射について

あなたが飼っている犬の平成18年度狂犬病予防注射は、もうお済みですか。また、注射済票をお持ちですか。この注射は、狂犬病予防法により犬を飼っている方が毎年1回接種するよう義務付けられていますので、まだの方は動物病院で接種し、証明書を手続きをお願いします。照会先 環境課 ☎5-9565

